

ワントゥーテンドライブとベストインクラスプロデューサーズ、デコム 3社が企業の未来価値創造支援プログラムで協業 ～モノ・コト創造プログラム「if」をリリース～

株式会社ワン・トゥー・テン・ホールディングス（本社：京都市、東京オフィス：品川区、代表：澤邊芳明）のグループ企業である株式会社ワン・トゥー・テン・ドライブ（本社：京都府下京区、代表取締役社長：梅田亮）と株式会社ベストインクラスプロデューサーズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菅 恭一）、株式会社デコム（本社：東京都渋谷区、代表取締役：大松孝弘）は、企業の未来価値創造における市場機会の発見、アイデア開発、プロトタイピング、マーケティング戦略をトータルに支援することを目的に、各社のリソースを活用した協業体制を整え、企業の未来価値創造支援プログラムの提供を開始します。



「もしも」を、発見する。実現する。

Innovate the Future.

モノ・コト創造プログラム if

インサイトリサーチ



世の中が気づいていない
インサイトの発見・アイデアの開発

プロトタイピング



AIやIoTなど最新のテクノロジーを
取り入れたモノづくり

マーケティング戦略
コミュニケーションデザイン



デジタル時代の生活者理解にもとづく
コミュニケーション戦略・企画

■新サービス「if」開発の背景

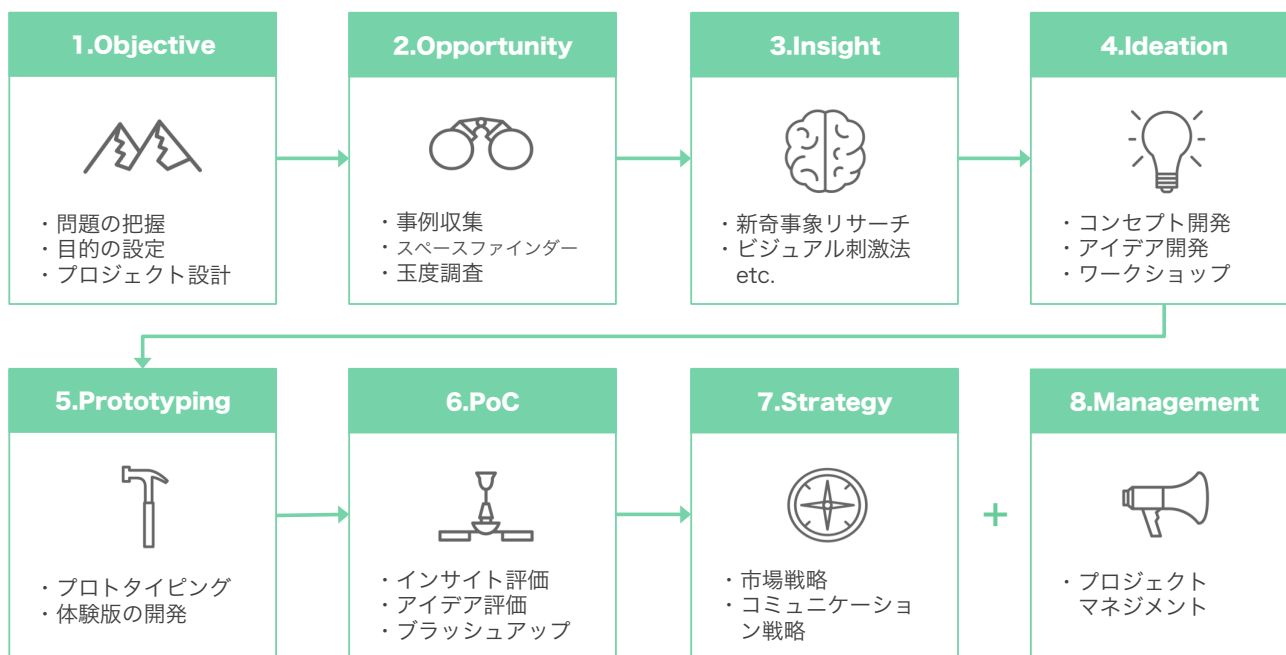
市場の不確実性、海外・IT・異業種からの新規参入も含めた競争環境の激化の中で、研究開発・新規事業創出・サービスデザインなど企業における未来価値創造への取り組みは従来に増して重要な経営課題になりました。また、その方法も、オープンイノベーションに代表されるように、企業単体の取り組みから社会、生活者、ユーザーを巻き込んだ共創型に変遷しています。このような背景の中で、価値創造のプロセスには、従来に増して生活者起点・アジャイルなアプローチが求められるようになりました。

本プログラムで協業する各社は、予てよりデジタル時代のマーケティングエキスパート集団「ベスト・イン・クラス パートナーズ ※」への参画を通じて、個々のプロジェクトで協業を開始していましたが、企業における未来価値創造に関わる問題が顕在化する中で、改めて各社のメソッドを組み合わせたサービスを開発・提供することで合意に至りました。

ワン・トゥー・テン・ドライブのIoT、AIを始めとする最先端のテクノロジー領域に対する見識とプロトタイピングの実行体制、ベストインクラスプロデューサーズのマーケティング・コミュニケーション戦略の設計とプロジェクトマネジメント、デコムが所有するインサイトリサーチ、アイデア開発の独自メソッドを組み合わせることで、未来価値創造に向き合う企業が抱える問題解決をトータルに支援するプログラムの提供が可能になりました。

<モノ・コト創造プログラム「if」の概要>

問題の把握、市場機会の発見、アイデアの開発、プロトタイピング、市場投入戦略。
モノ・コト創造プログラム「if」は、企業のイノベーション創造プロセスをワンストップでご支援可能なプログラムです。



※PoC=Proof of Concept：商品やサービス開発の最初の段階で新しいアイデアが機能するかの検証プロセス。

<支援プロセスの概要>

プロセスの概要	
1.Objective (目的の設定)	プロジェクトの前提となる問題を明らかにし、課題解決の仮説とゴールまでの道筋、ロードマップを設計します。本プロジェクトの実行プロセスを詳細に設計します。
2.Opportunity (市場機会の発見)	トレンド事象収集、エスノグラフィーなどリサーチと、既存概念を壊す独自のセッション手法を用い、市場における新たなビジネス機会の抽出と評価、インサイトを深掘すべき機会領域を設定します。
3.Insight (インサイトリサーチ)	心理学、文化人類学、統計学の理論をベースに独自開発し、10年以上の実績があるリサーチ手法を用いて、人を動かす隠れた心理「インサイト」を発見します。
4.Ideation (アイデア開発)	支援各社の有識者も交えたワークショップ形式で、市場機会とインサイトを捉えたビジネス、プロダクト、サービスを生み出すためのアイデア開発をおこないます。
5.Prototyping (プロトタイプینگ)	体感に基づくリアルな概念検証をおこなうために、開発されたプロダクト、サービスのアイデアのプロトタイプを体験版として開発します。
6.PoC (概念検証)	定量、定性双方の調査を通じて、開発されたインサイト、アイデア、プロトタイプの評価をおこない、市場性の統計的な検証とプロトタイプのブラッシュアップを行います。
7.Strategy (マーケティング戦略設計)	開発されたアイデアを市場投入するためのマーケティング戦略を設計します。ネーミング、提供価値の設計から、コミュニケーションデザイン、施策、KPIまでをRFPとして整備します。
8.Management (プロジェクトマネジメント)	一連の未来価値創造プロセスを精緻に設計し、懸案管理をおこないながら、進行管理、ディレクションをおこないます。発生する問題解決しながら、プロジェクトをゴールに導きます。

■株式会社ワン・トゥー・テン・ドライブについて

2015年設立。「Brand Prototyping Company」を理念に掲げ、モノやサービスにおけるプロトタイプ開発から商品化までを手掛けている。現状はIoTとAIを事業領域の軸にしつつ、新たなテクノロジーは積極的に取り入れる体制で開発にあたっている。開発においては、企業と協調し、ブランド価値を根本からつくり込んだプロトタイプを開発し、次世代に残る商品ブランド/サービスブランドとなることを常に目指している。

■株式会社ベストインクラスプロデューサーズについて

BICPはデジタル時代の企業 marketer に寄り添うマーケティング・プロデューサー集団として2015年4月に創業しました。断片化する顧客接点、複雑化が進み個別最適に陥りがちなマーケティング手法を顧客軸・事業軸でニュートラルに整理し、成果に繋がる連続性のあるコミュニケーションシナリオの設計と実行支援をおこなっています。

デジタル時代のマーケティングエキスパート集団「ベスト・イン・クラス パートナーズ ※」の幹事企業を務めています。

※「ベスト・イン・クラス パートナーズ」の詳細については、こちらをご参照ください →

<https://bicp.jp/service/partners>

■株式会社デコムについて

デコムは、深層心理を科学し人の本質に向き合うリサーチラボです。2004年の創業以来、業種を超えた実績は600件以上。2006年には国内初となる専門書を執筆し、海外でも翻訳されるなど、常に日本のインサイトリサーチをリードし続けてきました。デコムがアイデア開発に用いるのは、心理学、文化人類学、統計学の理論をベースに独自開発した科学的な手法です。目の前のデータから本質を見抜き、インサイトからユーザーの心を捉えたアイデアを開発する。それがデコム最大の個性であり、強みでもあります。

[本件に関するお問い合わせ先]

株式会社ワン・トゥー・テン・ドライブ 担当：五明（ワントゥーテンホールディングス）

電話：03-5781-3600 MAIL：pr@1-10.com

URL：http://www.1-10.com/drive/

株式会社ベストインクラスプロデューサーズ 担当：菅

電話：03-6416-1690 MAIL：info@bicp.jp

URL：http://www.bicp.jp/

株式会社デコム 担当：佐々木

電話：03-6427-2165 MAIL：mm@decom.org

URL：http://www.decom.org/